

## ハンガリーが政策金利を0.25%引き下げ

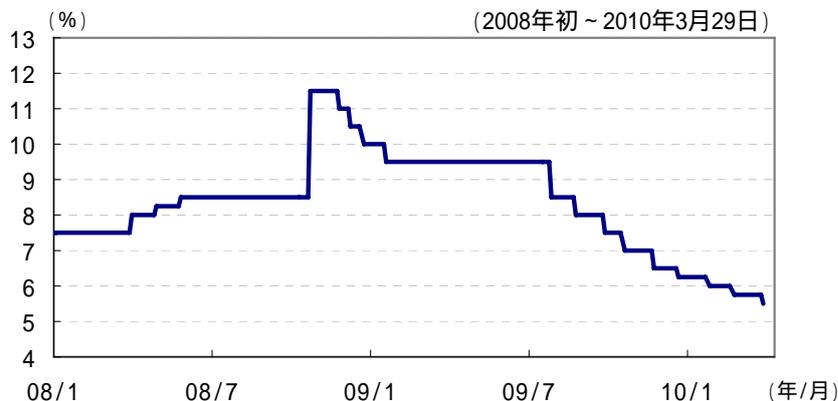
大和証券投資信託委託株式会社

ハンガリー国立銀行(MNB)は3月29日(月)、政策金利を0.25%引き下げ、5.5%とすることを発表しました。ハンガリーは2008年10月に政策金利を11.5%にまで引き上げた後、同年11月から段階的に利下げを開始しており、これまでの政策金利引き下げ幅は合計6.0%となっています。

MNBは、間接税や公共料金の引き上げが足元のインフレ上昇圧力となっているものの、国内経済の回復は弱いものにとどまっており、インフレ圧力は徐々に沈静化する見通しであると述べています。また、政府債務が依然として高い水準にあることや、ユーロ圏でのソブリンリスクの高まりなどを背景に、経済の先行き見通しは非常に不透明であるとしています。こうした見通しの下、MNBは今後も利下げを継続する可能性が高いとみています。

今後の金融市場の見通しですが、債券市場については、利下げが続くとの見方を背景に利回り低下圧力が優勢となりそうです。一方、為替市場では財政健全化の進展や世界的なリスク選好の回復などを背景に、ハンガリー・フォリント相場は対ユーロで安定した推移が続くとみています。ただし、MNBも指摘する通り、ギリシャ問題をきっかけに世界的に財政悪化懸念が強まっていることから、外部環境に対しては引き続き注意が必要だと考えています。

### 【ハンガリーの政策金利の推移】



(出所)ブルームバーグデータより大和投資信託作成

以上

## お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

### 手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.20750%（但し、最低 2,625 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 非上場債券（国債、地方債、政府保証債、社債）を当社が相手方となりお買付けいただく場合は、購入対価のみお支払いただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。こうした銘柄については、外国証券内容説明書をご覧ください。

商号等 : 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会 : 日本証券業協会、社団法人 日本証券投資顧問業協会、社団法人 金融先物取引業協会